

2015 3月

OIT Website
http://www.oit.ac.jp

およど

ひとことメッセージ

歳を重ねると知力、体力は減退する。現状維持に甘んじていては駄目で、常に進化を目指していないと現状維持すらできない。君たちに追い抜かれまいという思いで教壇に立つ。

工学部 機械工学科 教授
桑原 一成 (専攻：内燃機関)



CONTENTS

卒業生に贈る言葉 ②

卒業生特集 ③

「社会人基礎力育成グランプリ2015」で準大賞 ⑥

学長表彰・学部長表彰 ⑦

Intelligent Home Robotics Challenge 2014で
総合準優勝 ⑧



卒業生諸君の門出を祝して

学長 井上 正崇

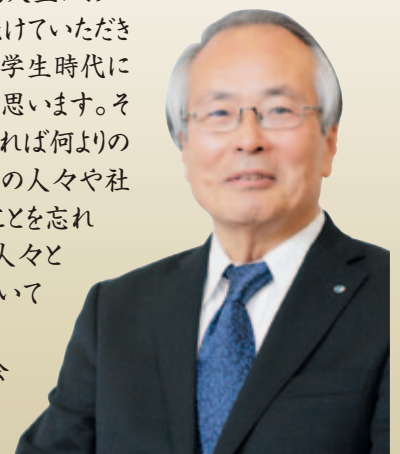
卒業おめでとうございます。先行き不透明な世界経済の状況において、新たな成長戦略を探る必要性が高まっています。まさに日本の革新力(イノベーション)が問われる社会が大きな期待をもって皆さんを待っています。

昨年のノーベル物理学賞に選ばれた青色発光ダイオード(LED)の発明は、大学での基礎研究が徳島県の企業において青く光り輝く製品に結びついた、まさにイノベーションの代表例といえます。戦後70年を経て、今また日本の革新力が世界で注目されています。皆さんも最近のニュースで見たとありますが、燃料電池自動車の実用化そして昨年始まった超伝導リニア新幹線の着工など世界をリードするニュースです。米国トムソン・ロイター社の選定したグローバルイノベーター世界のトップ100社の中に、日本の企業が39社

選ばれ、米国を抜いて昨年トップに立ちました。

卒業生諸君には、ビジネスにおいても人生においても、イノベーションの視点を常に持ち続けていただきたいと思います。会社や社会で働く時、学生時代に経験したことのない困難に直面することだと思います。そのような時、信頼できる良き友や先輩がいれば何よりの力になってもらえます。日頃から自らも周りの人々や社会に目を向け、やさしい気持ちで接することを忘れないでください。これからの人生、多くの人々と交流し多様な意見に耳を傾け、自らを磨いてください。

卒業生の皆さんの今後の活躍と社会人としての健やかな成長を心からお祈りします。



卒業生に贈る言葉

成長し続けるエンジニアとして飛躍を



副学長
川田 裕

ご卒業おめでとう。皆さんは本学で友を作り、勉学や課外活動に励み、実力を養って社会に船出しようとしています。

日本は高齢化を初めとする多くの課題を抱えています。引き続き日本が繁栄し尊敬される国としての地位を維持するには、様々な分野・規模でイノベーションを生み出していかなければなりません。皆さんにはエンジニアとしてこれに貢献して頂きたいと願っています。社会では大学で身につけた技術や考え方だけでは不十分です。技術や経済の動向に興味を持って勉強を継続し、成長し続けるエンジニアとして飛躍して下さい。

社会人として規則正しい生活を送り、健康に留意して活躍されることを祈念します。

工大の伝統の継承を!



工学部長
大学院工学研究科長
西村 泰志

ご卒業おめでとうございます。20才代あるいは30才代前半の若い時の生き方が、それ以降の人生に大きく影響します。若い時に、工大で学んだ専門分野の知識や技術をもとに、がむしゃらに仕事にあるいは勉学に励んでください。そうすることによって、仕事の面白さも分かってきますし、自分自身が更に何をなすべきかも自ずとわかってくると思います。そうすることは、自分自身のためでもありますが、工大の発展にも関連しています。「工大は就職に強い大学」と言われるのは、30年、40年前の先輩達が社会に出て、そのように努力した結果として今の状況があるのです。工大の伝統を継承できるよう懸命に努力して下さい。

自分で考え、積極的に行動を



知的財産学部長
林 茂樹

皆さんご卒業おめでとうございます。大学時代の楽しい思い出を胸に、新社会人として元気よく羽ばたかれますと思います。

社会に出た後常に向上心を持って、どのくらい真摯に仕事に打ち込み、勉強するかによって、数年後あるいは数十年後大きな差が付いてきます。仕事は自分で考え工夫し、積極的に取り組むことによって楽しさややりがいを感じるものです。工大で培ったひたむきに学修に励む態度を忘れず大きく成長してください。

情報プロフェッショナルとしての活躍を期待します



情報科学部長
大学院情報科学研究科長
大島 一能

ご卒業おめでとうございます。情報技術分野は、これからも飛躍的な発展を続けて行きます。変化に対応できる実力を養い大きく成長してください。みなさんの情報プロフェッショナルとしての活躍を期待して、3つの励ましの言葉を贈ります。健康に留意して、充実した社会人生活を送ってください。

- ①挨拶や対話力など社会人スキルを高めよう。
- ②前向きに仕事に取組み、成長への挑戦を続けよう。
- ③組織や業界の状況を知り、目標を描いて前進しよう。

常に学ぶ姿勢で挑戦を—努力は必ず報われる!



大学院知的財産研究科長
田浪 和生

ご卒業おめでとう。産業界で毎年若人を迎えて30有余年の経験の私から、期待を込めて3点の励ましを。

- ①真剣に学ぶ方に、経験者は助けの手を伸べます。謙虚に学ぶ姿勢で先輩の方々と交わっていただくではありませんか。
- ②知財知識は今や産業の基盤です。コミュニケーションスキルを磨き、グローバルに活躍していただくではありませんか。
- ③健康は宝です。生きがいと仕事のやりがいを感じ取り、何事にも挑戦する気概を持って、新しい人生をきり拓いていただくではありませんか。

輝け!大阪工業大学卒業生



学生部長
西川 出

卒業生、修了生の皆さん、ご卒業・修了おめでとうございます。

すでに心は4月からの新しい生活の方に移っているかもしれません。

社会人となる諸君には厳しい仕事の荒波にもまれることとなりますが、恐れないでください。諸君は本学での高度な学問の履修を終えることができたのです。また課外活動を体験した諸君は貴重な団体行動や交友関係を自分のものにすることができました。これらは大きな自信と財産になるでしょう。すでに社会で活躍している多数の工学OBもまた強い味方です。困ったときには彼らや母校の教職員の助言も助けになるでしょう。是非これからも自信と誇りを持って歩んで行ってください。我々はこれからもずっと君たちを応援しています。

卒業生特集

学生生活の思い出を胸に日本と母国の懸け橋になりたい



工学部機械工学科
文化会OCF軽音楽部
(株)神戸製鋼所内定

バザルハンド エルムーン

充実した大学生活

私には4年間で経験したたくさんの思い出があります。留学生友好会で行った日本文化を学べる見学会、OCF軽音楽部での宿舎やライブ、草野球同好会での野球の試合、学生企業SHOWで運営した模擬国際会議、大学での補助員のアルバイト、学科の友達とテストの前に徹夜で勉強したこと、そして、就職活動。どれもかけがえのない思い出です。おそらく、これからの人生で一番思い出す記憶はこの楽しかった大学生活のことだと思います。

日本語上達のきっかけは友達との会話

私は学内でただ一人のモンゴル人留学生だったので、周りにモンゴル語を話す人はいませんでした。だから、私は自分から積極的に日本人の友達をたくさん作るようにしました。それによって、自然と日本語も上達していきました。専門用語が多く難しかった勉強やテスト、研究などは、日本人の友達が増えて日本語が上達したおかげで乗り越えられたと感じています。



母国の大統領になりたい

私は意欲的に就職活動をした結果、神戸製鋼所に内定をいただきました。入社後10年近くは、一人前のエンジニアになるために勉強しながら働きます。その後は埋蔵資源が多いとされる母国モンゴルで支社を立てたいと思います。これにより会社の利益と国への税金、さらに地元の人々の雇用を生み出します。そして支社勤務を務め上げた後は国会議員に立候補し、将来は大統領に立候補したいと思っています。会社の発展、モンゴルの発展、そして大統領になって、日本とモンゴルの更なる友好関係を築くこと、それが私の夢です。



主将としてチームを導いてきた力を地元広島のために！



工学部応用化学科
体育会漕艇部
広島県警察本部内定

森本 大貴

クラブ活動で得た仲間や経験は一生の財産

クラブ活動を通して人とのつながりの大切さを学びました。クラブをまとめるため、日頃から多くの部員と話すよう心掛け、また主将という立場で大学関係者やOBの方々など、異なる世代の方とも接する機会があり、自分の視野を広める貴重な経験ができました。他大学の部員から、工大は部員同士の結びつきが強くうらやましいという言葉をかけてもらったことが何度もありました。支えてくれた同期や後輩の仲間たちに感謝の気持ちでいっぱいです。

挫折があるから人は成長する

主将に就任し、少しでも多く結果を残そうとがむしゃらにクラブに取り組みました。しかし、自分本位な考えで臨んだ大会のほとんどが予選や準決勝で敗れていました。団体競技である漕艇は、クルーを信頼し、息を合わせることで勝利への近道です。部員同士で意見を出し合い、何度も衝突し、その度に改善点を見つける作業に力を注いだ結果、引退試合で過去最高の結果を残すことができました。大会で仲間と夢中でゴールラインを目指した時間は一生忘れられません。



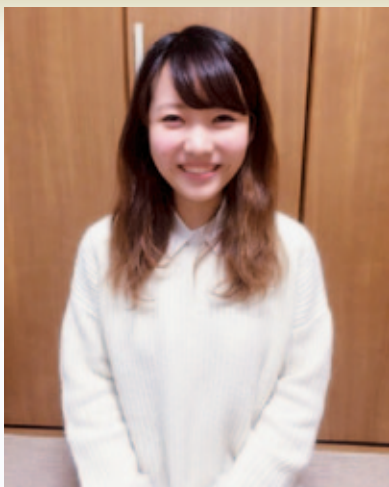
自分の可能性を信じ、次のステップへ

4月から始まる警察官としての仕事にはチームワークの良さが大切になると思います。そのため、部活動を通して身に付けた協調性や対応力を活かし、仲間と協力し合っ一つ目の壁である警察学校を乗り越えます。不安もたくさんありますが、地域の人にとって身近な警察官を目標に、人のために働くという夢を叶えていきたいと思っています。



卒業生特集

いままでの自分を信じて、未来を築こう



工学部 建築学科
文化会建築文化研究部
大和ハウス工業(株)内定

熊見 早紀

友達の存在の大きさを感じた大学生活

大学生生活の4年間は、設計課題に追われる日々でした。想像以上に変で、挫折しそうな時もありました。そんな時に大きな支えとなったのは友達の存在です。友達と過ごす何気ない時間も、私にとっては大きな励みとなり、前進する力になりました。共に頑張る仲間がいたからこそ諦めずにやり遂げることができたのだと思います。卒業して進む先はそれぞれ異なりますが、仲間と共に過ごした思い出は一生忘れないと思います。

これから就職活動に挑む後輩へ

就職活動はわからないことが多く、誰にとっても不安だらけだと思います。しかし、自分自身を見つめ直し、自分の長短に気付くことができる良い機会でもあります。将来何をしたいのかをじっくり考え、自信を持って活動してください。大学で学んできたことは、必ず発揮できると思います。周りと比べる必要はありません。自分のペースで最後まで諦めずに頑張ってください。



不安よりも楽しみ

4月からは、設計職として働きます。お客様の想いをしっかりと受け止め、心から喜んでいただけるような設計をすることが私の夢です。社会人として責任ある仕事をするには不安もありますが、それに負けないくらいの楽しみでもあります。この先辛いことがあっても、4年間で学んだ多くの知識や経験を活かして、これからも成長し続け頑張っていきたいです。



広い視野と好奇心が行動力になる



工学部 環境工学科
体育会卓球部 国際友好部
ゴウダ(株)内定

田所 恭

いろんな人と出会えた大学生活

私は、中学から大学まで9年間卓球部で頑張ってきました。さらに「大学生活ではもっといろんな人と関わりたい」と思い国際友好部にも入りました。勉強だけでなく、クラブ活動にも参加することで様々な人たちと友達になることができました。留学生との旅行や勉強を通して、日本とは異なった言葉や文化、価値観を学びながら友情も生まれました。活動する中で出会えた先生方や部員、留学生たちには感謝の気持ちでいっぱいです。

今日よりよき明日のために

勉学、部活の兼部にアルバイト、そしてボランティア活動への参加、忙しくも充実した学生生活を送りました。手術を要する大きな病気に悩まされたこともありました。すべてできるのか不安になったこともありました。しかし、私は簡単に諦めることが嫌いなので「ひたむきの精神」で、毎日の少ない時間の中でも少しずつ計画的に挑戦することで、一つひとつ克服することができました。



純粋な気持ちで飽くなき挑戦を

いよいよこの春から太陽光発電システムの施行・販売などを手掛ける会社の一員として、社会人のスタートを切ります。私はネガティブに物事を考えがちですが、そのネガティブな考え方を抑え込むように純粋な気持ちで好奇心を抱き、思いやりと優しさに満ちた心と自分に負けない努力で、新しいことに挑戦していきたいです。そして、一人前の社会人となり、周りの人への感謝の気持ちを忘れずに、公私ともに充実した人生を送りたいです。



卒業生特集

今やっていることは未来へつなぐ



情報科学研究科 情報科学専攻
富士ソフト(株)内定
高 潔

様々なことにチャレンジして、経験を身につける

留学生の私にとって、日本での勉強、生活などはすべてチャレンジでした。初めて学会に参加し日本語で発表すること、初めてロボカップで優勝したこと、初めてティーチングアシスタントとして学部生を指導することなど、これらすべての経験で日本語が上手になり、また、チームワークの重要性を学びました。そして、人に教えるということは自己成長にもつながると感じました。

置諸死地而後生

孫子兵法の中で「置諸死地而後生」という戦略があります。意味は、兵士は雑念なく命をかけて戦い、敗勢を転じて勝利に変えることです。私は就職活動を行うとき、最初は日本で就職できなくても母国で就職できるという油断から、失敗を繰り返し、プライドの高い私にはショックなことがばかりでした。そこで、自分の栄耀(栄えときめくこと)のために、就活との戦いを本気で始めました。諦めたらこままでの努力を無駄にしてしまうのは悔しくて「絶対諦めない」という強い心をもって内定をもらいました。この経験から、諦めずに努力をすれば必ず結果に反映されることを学びました。



学生時代でやるべきこと

グローバルなビジネスを展開する企業が年々増えていきます。企業が求める英語力も年々上昇していくでしょう。社会人になったら忙しくなります。学生時代のうちに英語力を高めてください。



失敗は教訓に、成功は評価に繋がる



情報科学部 情報システム学科
文化会ジャグリングクラブ
(株)OKIソフトウェア内定
十九川 侑紀

コミュニケーションを大切に

大学なので勉強することは大切ですが、勉強だけがすべてではありません。学生のうちにしっかり遊び、ON/OFFの切り替えができるようになることも大切です。大学には様々なタイプの人があるので、できる限り多くのタイプの人と関わってみてください。人との関わり方を学ぶことでコミュニケーション能力を磨き、社会での活躍の幅が広がると思います。

自分の枠を作らない

大学での4年間は多くの選択肢の中から自分の未来を決める大事な時期です。だからこそ多くのことに触れて選択肢を増やしてほしいと思います。私は人前に出ることが嫌いでしたが、大学でジャグリングクラブに所属し、その経験を就職活動に活かすことができました。行動した人だけが、さらに多くのことに触れる機会をもらえるのです。私が皆さんにメッセージを贈ることになったのも、4年間で様々なことにチャレンジした成果だと思っています。



時には振り返る

自分一人のことなら振り返る必要はないかもしれませんが、グループで目標を達成する際には自分のことだけを考えてはいけません。今、自分がどの立場にいるのか、何をしなければならぬのか、自分の役割を明確にし、考えて行動する必要があります。

卒業前に学生生活を振り返って「あの頃は馬鹿だったけど楽しかった。あの頃は大変だったけど、自分の選択は正しかった。」と語り合える仲間に出会ってください。



「社会人基礎力育成グランプリ2015」 で準大賞を受賞!

2月26日、拓殖大学 文京キャンパスで「社会人基礎力育成グランプリ2015全国大会」が開催され、本学チームが準大賞を受賞しました。

これは、大学のゼミ・研究・授業等を通じて経済産業省が提唱する「社会人基礎力」がどれだけ成長したかを審査するもので、各地区予選大会を通過した7チームが全国大会に出場しました。

本学からは、『イクメン商品で自社ブランドを立ち上げる!〜知財力を活かしたマーケティング戦略の展開〜』と題して、大学院知的財産研究科の平松幸男教授、知的財産学部知的財産学科の高田恭子准教授と知的財産学部知的財産学科3年次の齊藤優理さん、松江浩平君、森育実さん、中原健吾君、松浦翔人君、松永諒君、山本夢人君が、地元の中小企業と新たな自社ブランドを立ち上げるべく、商品開発を行う際に必要な商標登録や特許出願について取り組んだ、企業との共同事業活動について発表を行いました。様々な課題に苦労しながらも、メンバーと力を合わせて取り組み、今回の成果を出すことができました。今後は新たな商品開発も予定されており、さらなる活躍が期待されます。

本学は、2013年にも同大会において大賞を受賞し、今回はそれにつづく快挙となりました。



おめでとう! 準大賞



卒業研究展示会 受賞者決定 建築学科、空間デザイン学科

工学部建築学科と空間デザイン学科がそれぞれ卒業研究展示会を行いました。

建築学科は2月20日～22日、大阪南港のATCで開催し、会場には事前に学内審査を経て選ばれた設計作品(図面、模型)、論文ポスターなど55点が展示されました。

また、空間デザイン学科は、大学院生や4年生が努力して作り上げた作品約90点が2月16日～28日、大宮キャンパスのデザイン工房(2号館1階)で展示され約500人が来場しました。

各審査会では4年生自らの力作について公開プレゼンテーションおよび質疑応答が行われ、審査員によるきびしい質問やコメントに自信を持って説明する姿が見られました。審査の結果、次のとおり受賞作品が決まりました。



A科最優秀作品賞 原田 翔平
「小さな町の大きな煙突」

建築学科

卒業設計審査会 最優秀作品賞

原田 翔平 「小さな町の大きな煙突」

最優秀プレゼンテーション賞

小崎 慶太 「鋳鋼を用いた杭頭半合接合部の力学挙動」

卒業設計審査会 優秀作品賞

佐藤 絵里 「ハジマリとオワリのエピソード」

優秀プレゼンテーション賞

深谷 桂恵 「圧縮軸力を受ける梁端ピン接合部の変形能力確保に関する検討」

空間デザイン学科

最優秀賞

長谷川 みのり 「Architourism of Nara -reorganization of the historical district-」

沖 双葉 「三種類の層の提案」

優秀賞

佐々木 優 「Paper Wedding -トイレットペーパーによる人生の門出」

加藤 美沙 「まなぶ うまれる」

論文賞

坂田 紘一 「楕円型ハーネスの形態最適化による盲導論とユーザーの快適な歩行に関する基礎的研究」

カウンセラーのひとり言 悩むことの大切さ

カウンセラー 小山 智朗

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます!今回は、最後に「悩むことの大切さ」をお伝えします。「え?」「最後に悩むこと?」「精神的に弱いのでは?」と思えますよね。

それでは、人を傷つけてもケロリとしている人は「強い」のでしょうか?こうした人が悩まないのは「精神的に強い」からではなく、悩みを抱える心の器がなく、他者の気持ちも想像できないからです。つまり、精神的に「強い」のではなく「弱い」のです。

「悩むなんて辛いだけで、良いことないやん!」とも思えますよね。でも、悩むのは、現状に不満や違和を感じているからです。悩

むから、現状や自分について振り返り、行動を変えていけます。例えば野球では、不調で悩むからこそ、フォームを考え抜いて成長します。人気のある映画、小説、マンガで、悩まない主人公はいないくらいです。彼らも、悩み、苦しみ、それをきっかけに自分を成長させていきます。悩めない人は、動物のように外からのアメとムチでしか行動を変えられません。

卒業後、皆さんも悩むことがたくさんあると思います。悩みは苦しいものですが、こうした視点からも悩みを捉えて、成長のきっかけとされることを願っています。

心理学アラカルト 納得できる人生を

カウンセラー 大谷 真弓

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

入学してから卒業までの道のりは、皆さんにとってどのようなものだったでしょうか。学生生活の中で、何を体験し、何を考え、何を身に付けましたか?どのような出会いがあったでしょう。一生ものの友人を得た人は、その関係を大事にしてくださいね。

別れやつらい出来事に見舞われた人もいるでしょう。つらい経験は、こころの中で咀嚼するのに時間がかかりますが、その過程で様々なことを感じたり考えたりして、成長できる機会でもあります。そこからどのような芽が出てくるか、待ってみてください。

卒業は学生生活の終わりでもあり、またこれまでとは違った生活の始まりでもあります。期待や不安、気持ちの揺れがあっても当たり前です。そうした様々な気持ちを経験することもまた、皆さんを内的に強く、そしてひと回りふた回りと大きくする糧となります。

在学生の皆さんは、これから数年後に卒業を控えていますね。その時にどんな自分でいたいたいでしょうか。どのような卒業の日を迎えたいですか。卒業生の皆さんも、在校生の皆さんも、これから過ごす日々が、良いことも悪いことも含めて自分で納得できるものであることを願っています。



学長表彰(2014年度 第2回)

学会や課外活動での優秀な成績を取った者に対して、3月10日に学長表彰が実施されました。

▶ 学長表彰に輝いた学生たち

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	成績等
学芸賞(団体)		
入船 健太(M4)他6名 藤岡 宗太(A3)他1名 西田 吉伸(MA2)他1名 弘田 竜一(MA1)他3名 弘田 竜一(MA1)他1名 齊藤 優理(P3)他6名	OSAKA LOVERS CM コンテスト2014 第12回主張する「みせ」学生デザインコンペ 第4回1日新工業建築設計競技 歴史的空間再生コンペティション2014 第3回「学生のみち」金沢設計グランプリ 第3回大東建託賃貸住宅コンペ 社会人基礎力育成グランプリ2015 全国大会	「クリエイティブ」部門賞 副賞として60チャンネルでのTVCM制作 奨励部門賞 佳作 13位入選 入選 準大賞
学芸賞(個人)		
堤 博紀(MC2) 村野 大智(MC2) 清水 智弘(DC3) 河野 由佳(MA2) 弘田 竜一(MA1) 尾上 純弥(MM1) 大原 申也(E4) 田中 重也(MV1) 赤松 雄馬(M1)	土木学会 第10回景観・デザイン研究発表会 2014年度 第23回地理情報システム学会学術研究発表大会 土木学会 第10回景観・デザイン研究発表会 日本鋼構造協会 鋼構造シンポジウム2014 全日本学生建築コンソーシアム2014 住宅設計コンペ 第72回ターボ機械協会 講演会 IEEE International Power Electronics and Application Conference and Exposition(PEAC)2014 土木学会 平成26年度全国大会第9回年次学術講演会 International Students Creative Award 2014	優秀講演賞 大会優秀発表賞 優秀講演賞 優秀発表賞 佳作 ベストプレゼンテーション賞 Excellent Paper Award(優秀論文賞) 優秀講演者 国内モバイルアプリ部門で佳作

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等	成績等
課外活動賞(団体)		
【清姫部】(代表者)井上 実(E3)他4名	第25回関西学生秋季選手権 男子舵手付きフォアの部第3位	
課外活動賞(個人)		
【洋弓部】川津 裕太郎(IS4) 【洋弓部】川津 裕太郎(IS4) 【洋弓部】井上 勝博(D2) 【準硬式野球部】岡 勇樹(M3) 【準硬式野球部】末松 宏祐(M3) 【準硬式野球部】若口 侑大(K3) 【フィギュアスケート同好会】杉中 武知(U2) 【個人活動】八倉 慎哉(N1)	第27回全日本学生フィリダーチェリー個人選手権大会 出場 第12回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会 出場 第23回関西地区大学六人リーグ対抗準硬式野球大会 オールスター選出 第87回日本学生水上競技選手権大会 出場 ペナンICC東アジア太平洋地域男子クリケット トロフィー2014 日本代表選手として出場	

工学部長表彰(2014年度 第2回)

工学部では、学会等で優秀な成績を取った者に対して工学部長表彰を行っており、3月5日に以下の学生を表彰しました。

▶ 工学部長表彰に輝いた学生たち

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等
学芸賞(個人)	
弘田 竜一(MA1) 上北 康之(MM2) 上村 拓也(MM1) 岸本 正海(MM1) 藤田 元太(MM1) 大庭 智宏(MM2) 川窪 俊行(MM2) 梅村 将典(MM2) 桑野 一輝(MM2) 平野 友寛(MM2) 大門 翔海(MM2) 瀧端 大典(MM2) 湖山 典英(MM2) 西田 万重(MM2)	「キルコス国際建築設計コンペティション2014」にて井出健一郎賞銀賞を受賞 「国際会議ACMFMS2014」にて英語による口頭発表 // // // // // // 「国際会議Internoise2014」にて英語による口頭発表 // // // // // 「電気ロケットエンジンとそのプラズマ応用に関する 第1回 大阪工業大学 韓国科学技術院 合同ワークショップ」にて英語による口頭発表 //

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等
学芸賞(個人)	
松本 和真(MM2) 村岡 力夫(MM2) 山地 政史(MM2) 和田 翔太(MM2) 藤田 泰輔(MM1) 瀧端 直己(MM1) 藤本 裕也(MM2) 北野 裕也(MM2) 上嶋 康平(MK2) 竹岡 拓昭(MK2) 仲井 雄太(MK2) 岡本 陽造(K4) 須川 ひかる(ML1)	「電気ロケットエンジンとそのプラズマ応用に関する 第1回 大阪工業大学 韓国科学技術院 合同ワークショップ」にて英語による口頭発表 // 「Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing」に研究論文掲載 「プラズマ応用科学」に研究論文掲載 「The 6th International Conference on Positioning Technology」にて英語による口頭発表 「電気学会論文誌A」に研究論文掲載 IEEE International Power Electronics and Application Conference and Exposition 2014にて英語による口頭発表 「Journal of Adhesion Science and Technology」に研究論文掲載 など 「Journal of The Adhesion Society of Japan」に研究論文掲載 など 「石油学会関西支部第23回研究発表会 日本エネルギー学会関西支部第59回研究発表会」にて優秀研究賞を受賞 「第7回触媒表面化学研究発表会」にて優秀研究賞を受賞 「Molecular Crystals and Liquid Crystals」に研究論文掲載

情報科学研究科長・学部長表彰(2014年度 第2回)

情報科学部では、学業成績や研究成果が優秀な者などに対して学部長表彰を行っており、1~3年生は3月3日、また、2014年度卒業生は3月20日に表彰しました。

▶ 情報科学研究科長・学部長表彰に輝いた学生たち

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等
《学業優秀賞》	
原田 和明(IC4) 池谷 元春(IS4) 池ヶ谷 剛(IM4) 東 靖雄(IN4)	樋口 亮幸(IC4) 川本 琢朗(IS4) 井上 美里(IM4) 堀谷 充輝(IN4)
学業成績が優れ T-GPA、総取得単位数が他の優等となった者	
《研究優秀賞(団体)》	
【代表者】田口 勇亮(IN3)他3名	「オーガス総研つるソフトウェアコンテスト」にて審査員特別賞を受賞
《研究優秀賞(個人)》	
西内 康裕(IC4) 西内 康裕(IC4) 平森 将裕(IC4) 奥村 真(IM4) 池田 成弥(IM4) 佐藤 正樹(IM4) 足立 万那(IM4) 一色 麻理紗(IM4) 川内 里紗(IM4) 橋田 佳奈(IM4) 川内 里紗(IM4) 橋田 佳奈(IM4) 久保 愛紗(IM4) 酒通 貴文(IM4) 木村 彩穂(IM4) 米本 奈々子(IM4) 木村 彩穂(IM4) 霜野 美沙子(IM4) 田辺 歌典(IM4) 堂土 爽(IM4) 皆本 光(IM4) 堂土 爽(IM4) 南口 友里佳(IM4) 西島 晋史(IM4) 西村 佑太(IM4) 水野 翔太(IM4)	「情報処理学会 コンピュータと教育研究」にて卒研成果を発表 「教育システム情報学会 関西支部学生研究発表会」にて卒研成果を発表し、優秀ポスター発表賞を受賞 「2014年度電気関係学会関西連合大会」にて卒研成果を発表 「2015年度電子情報通信学会総合大会」にて卒研成果を発表 // // 「インタラクティブ2015-情報処理学会」にて卒研成果を発表 「情報処理学会第77回全国大会-情報処理学会」にて卒研成果を発表 「電子情報通信学会総合大会-ヒューマンコミュニケーション基礎研究会3月研究会-電子情報通信学会」にて卒研成果を発表 // // 「電子情報通信学会総合大会-電子情報通信学会」にて卒研成果を発表 // // // // // 「画像関連学会連合会第1回秋季合同大会」にて卒研成果を発表 // // 「画像電子学会第5回視覚・聴覚支援システム研究会」にて卒研成果を発表 「情報処理学会第77回全国大会-情報処理学会」にて卒研成果を発表 「画像関連学会連合会第1回秋季合同大会」にて卒研成果を発表 「画像関連学会連合会第1回秋季合同大会-画像関連学会連合会」にて卒研成果を発表 // // 「電子情報通信学会NVE研究会-電子情報通信学会」にて卒研成果を発表 // // 「インタラクティブ2015-情報処理学会」にて卒研成果を発表

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等
《研究優秀賞(個人)》	
渋谷 咲月(IM4) 秀山 恵美(IM4) 皆本 光(IM4) 太田 隼人(IN4) 寺田 雄貴(IN4) 八木 洋紀(IN4)	「インタラクティブ2015-情報処理学会」にて卒研成果を発表 「情報処理学会第77回全国大会-情報処理学会」にて卒研成果を発表 「第15回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会-計測自動制御学会」にて卒研成果を発表 「電子情報通信学会-2015総合大会」にて卒研成果を発表 // 「電子情報通信学会-知的環境とセンサネットワーク研究会」にて卒研成果を発表
《課外活動功労賞(団体)》	
【代表者】谷田 海登(IS4)他4名	「Intelligent Home Robotics Challenge2014-ロボット学会」にて総合優勝、知能ロボティクス部門第1位を受賞
《課外活動功労賞(個人)》	
岡部 聡一(IM3) 加藤 剛士(IM3) 工藤 瑞希(IM3) 井口 貴紀(IM3) 東野 達貴(IM3) 服部 元氣(IM3) 多胡 志志朗(IM3) 平井 智也(IM3) 小川 真由(IM3)	「2014年度川上村PRコンテンツ制作プロジェクト表彰式」にて金賞を受賞 「2014年度川上村PRコンテンツ制作プロジェクト表彰式」にて銀賞を受賞 // 「2014年度川上村PRコンテンツ制作プロジェクト表彰式」にて企画賞を受賞 // 「2014年度川上村PRコンテンツ制作プロジェクト表彰式」にて技術賞を受賞 「2014年度川上村PRコンテンツ制作プロジェクト表彰式」にてデザイン賞を受賞 // 「2014年度川上村PRコンテンツ制作プロジェクト表彰式」にて演出賞を受賞
《資格取得》	
池田 裕樹(IC4) 原田 和明(IC4) 平森 将裕(IC4) 小島 秀斗(IS4) 東 瑞希(IN4) 堀谷 充輝(IN4) 井上 典英(IN3) 上野 洋太郎(IN3)	応用情報技術者試験合格 // // // // // // //

知的財産研究科長表彰・学部長表彰(2014年度 第2回)

知的財産研究科・学部では、資格取得や本学主催行事等に特に優れた貢献をした者に対して、表彰表を授与しており、3月3日に実施しました。

▶ 知的財産研究科長・学部長表彰に輝いた学生たち

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等
辻本 佳世(MP2) 高橋 一成(P3) 門林 和英(MP2) 河崎 有美(MP2) 山脇 佑介(MP1) 川上 恵太(P4) 大井川 弥生(P3) 太田 有香(P3) 荒木 冴子(P2) 荒岸 友絵(P2) 吉岡 大輔(P2)	特に優れた学業成績を上げた者 // 知的財産管理技能検定1級(特許専門業務)学科試験合格 // 知的財産管理技能検定2級合格 // // // // // // // // //

被表彰者(所属)	表彰対象・内容等
羅 眞(MP1) 劉 威(MP1) 三村 真矢(P4) 齊藤 優理(P3) 辻本 浩平(P3) 森 育実(P3) 中原 健吾(P3) 松浦 翔人(P3) 松永 誠(P3) 山本 夢人(P3)	TOEIC700点以上 // TOEIC650点以上 課外活動プロジェクト「知財PR隊」(イクメン)として特に優れた貢献をした者 // // // // // // // //

知的財産専門職大学院・知的財産学部 合同企業懇談会を開催

知的財産専門職大学院と知的財産学部は、12月22日大阪センターにおいて合同企業懇談会を開催し、企業関係者28名を含め、学部・大学院生合わせて約100人が参加しました。

これは毎年学生が中心になって運営する懇談会で、企業の知的財産部門をはじめ、採用担当の方々をお招きし、本学の教育の特色や学生の活動成果報告のPRの場として活用しています。

当日は学生の司会進行によりインターンシップ・知財実務研修報告、課外活動(硬式野球部・知財PR隊)報告、留学体験報告が行われました。

活動報告会終了後は情報交換会が行われ、学生たちは積極的に参加企業の方々に話しかけ、企業で働くことの意義や実社会の厳しさについて体感していました。

これから就職活動を始める学生諸君にとっては、大変貴重な体験となりました。



活動の成果を報告する学生たち

留学生歓送会 ～卒業・修了する留学生を祝って～

3月18日、この春に本学を卒業・修了する留学生25人を送る「留学生歓送会」が研修センターで開催されました。会場には学長や学部長・研究科長をはじめ、大学生活でお世話になった多くの先生方や後輩留学生など約70人が集まり、学位記授与式に先立って旅立つ留学生の卒業・修了を祝いました。歓送会では入学から撮りためたたくさんの写真を大きなスクリーンに映し出して、日本語での授業や論文発表、留学生見学会や城北祭での模擬店出店などの たくさんの思い出を振り返り、これからの夢や抱負などを語り合いました。

このたび卒業・修了する中国・サウジアラビア・インドネシア・モンゴル・UAE・オーストラリア・台湾の留学生は、4月から母国に戻って就職する者、日本で就職する者、さらに日本で進学する者など、それぞれ新しい道歩んでいきます。本学で学んだたくさんの知識や技術を活かして活躍されることを期待しています。



楽しかった留学生見学会



Intelligent Home Robotics Challenge2014で総合準優勝

12月6日、ロボカップ@ホームリーグプロジェクトの学生が「Intelligent Home Robotics Challenge2014」に出場し、知能ロボティクス部門で第1位、総合準優勝に輝きました。本コンテストは今年度から始まり、ロボカップ@ホームリーグの代表的な2つの競技を実施し、部門内得点と総合得点を競いました。

自律移動ロボット部門の競技種目はFollow me(人の後を追うタスク)。全6チームが参加しました。本学チームは新たに構築した自律移動掃除機タイプの小型ロボットで競技に挑み、残念ながら得点にはつながりませんでした。構築作業やコンテスト本番で培った技術を活かし、今後の活躍が期待されます。

また、知能ロボティクス部門では、全4チームが競技種目Restaurant(注文を聞きドリンクを用意するタスク)に出場し、本学チームはすべての課題を成功させ、第1位を獲得しました。

2部門を合計した得点で、本学チームは総合準優勝を果たし、ロボカップ@ホームリーグプロジェクトの技術成果を素晴らしい結果として残すことができました。

今後、2015年5月開催予定のロボカップ@ホームリーグ出場に向けて、さらに技術を向上させていきます。今後も同プロジェクトの活躍にご期待ください。



準優勝に輝いた「O.I.T.Trial」のメンバー

工大流就職支援

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。企業等への就職、大学院への進学等、卒業後の自分自身の進路を真剣に考え、悩んだ1年間、本当にお疲れ様でした。企業等へ就職される方の中には、選考試験で思ったように結果が出ず、不安で心が折れそうになったことがあったかもしれません。しかし、就職活動を通して、悩み・考えこの1年間でさらに一回りも二回りも成長したことは間違いありません。自信を持って、新社会人として、世界へ羽ばたいてください。

皆さんが進路を考える際に多くの方々が、支援するとともに励ましてくれました。卒業研究の先生、就職担当の先生。さらに、企業のOB・OGの方々、ご家族、友人達など。今後は大阪工業大学の卒業生キャリアサポーターの一人として、励まされる側から励ます側となって、後輩たちのよき相談相手としてご支援・ご協力いただけることと期待しています。最後に、皆さんの新天地でのご活躍を祈念いたします。

就職 NEWS Vol.19